

トーナメント規定

1. 男・女ともにAは、全試合8ゲームマッチ。
男・女ともにBは、1R～QFは6ゲームマッチ、SF以上は8ゲームマッチ。
男・女ともに年齢別は、1R～SFは6ゲームマッチ、Fのみ8ゲームマッチ。
3位決定戦は男子Aクラス以外は全て6ゲームマッチ。
※全ての試合は**タイブレーク形式(7ポイント)**及びノーアドバンテージ方式(40オールの場合はレシーバーがサイドを選択)
注) 日程・天候の都合により、試合形式が変更される場合があります。
2. セルフジャッジ方式で行います。
 - ・セルフジャッジ5原則 (日本テニス協会)
 - (1) 判定が難しい場合は「グッド」(相手に有利に)！
 - (2) 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！
 - (3) サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！
 - (4) ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに！
 - (5) コート外の人、セルフジャッジへの口出しはしない！
 - ・ロービングアンパイヤーの権限と責任
試合を巡回しながら試合を管理し、問題ありと判断するか、プレーヤーに呼ばれた時に次の作業を遂行する権限と責任を有します。
 - (1) 不正確な判定をオーバールールします。
 - (2) 明らかなフットフォールトをオーバールールします。
※**フットフォールト**が散見されます。ルールの順守をお願いします。
 - (3) 倫理規定違反を監視し、違反者にペナルティを科します。
3. 会場での規律
 - (1) 時間厳守 ・集合時間に最終コールをします。以降はノーショウとします。
 - (2) 服装 ・日本テニス協会ルールブックの「**服装と用具のコード**」に準じます。
※**コードに反したウェアは着替えていただきます。**
4. ケガ及び自然的体力消耗
一回に限り3分間の治療(大会関係者の応急処置)時間を取ることを認めます。
5. 試合前の練習はフォアサイド・バックサイド各2本ずつのサーブのみです。
6. 上記以外は日本テニス協会2025年度版「JTAテニスルールブック」に準じます。

運営方法(オーダー オフ プレー)

1. **受付は指定時刻までに済ませて下さい。**
2. 試合番号に従い運営します。
呼び出しをしませんので、試合番号が近づいたら常に掲示板を注意して見てください。
(ノーショウがある場合、順番を変更する場合がありますのでご注意ください。)
3. 待機に表示された選手の内、先に確認した選手は名前に大きく○印を付けてください。
後から確認した選手は、名前に◎丸を付け本部でボールを受け取ってください。
4. 上記確認後選手は、指定コート近くで待機しコートが空き次第速やかに試合を開始してください。
5分間コートを開けたら「DEF」となりますのでご注意ください。
5. 勝者はボードから対戦表を取り外し「待機」の対戦表を「試合中」に移動した後、スコアを記入**及び署名(サイン)**のうえボールと共に受付に提出してください。

注意事項

1. 競技に関する一切の事故について、当協会は責任を負いませんのでご了承ください。
2. コート内に、携帯電話を持ち込む時は、電源を切るかマナーモードにしてください。

表彰

1. 大会終了後、成績優良者は表彰し、市川市市長杯・賞状及び記念品を贈呈します。
2. 上位の戦績は、市川市テニス協会のホームページに写真入りで掲載します。
表彰者は「市川浦安よみうり」に掲載の予定です。